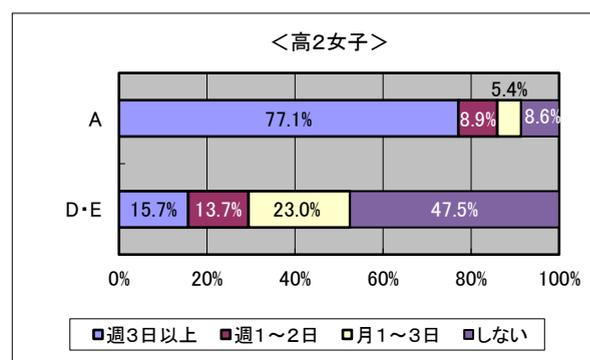
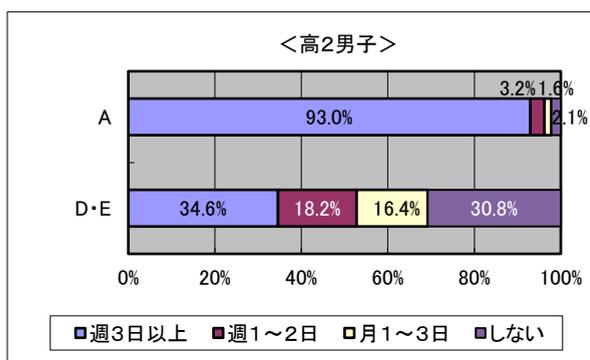
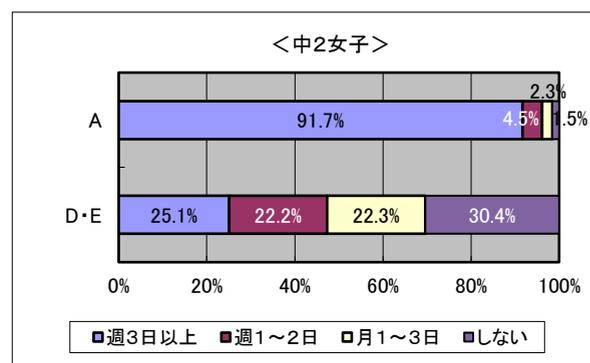
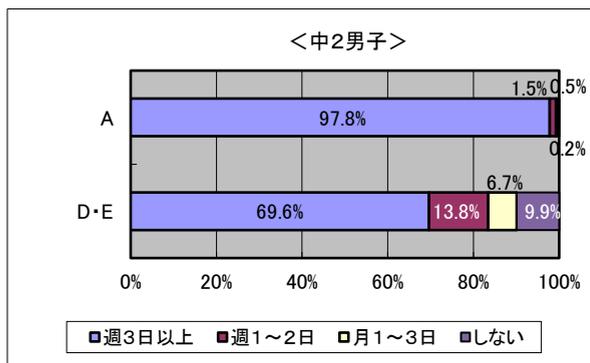
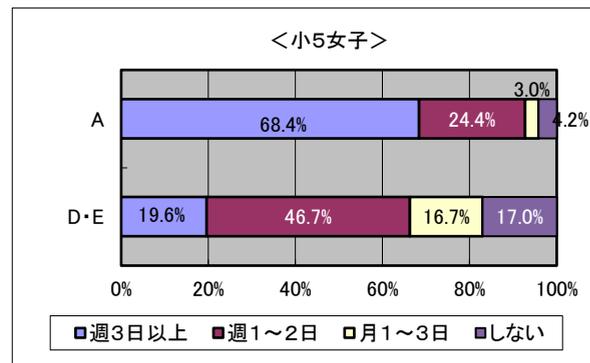
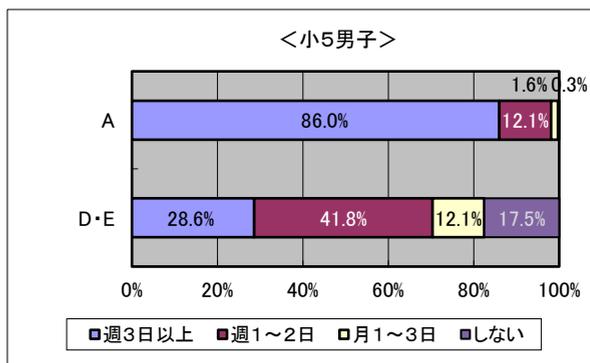
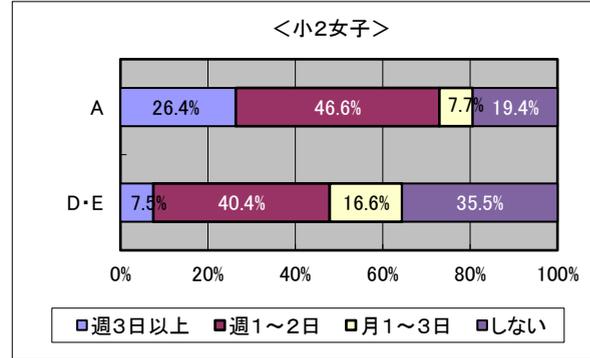
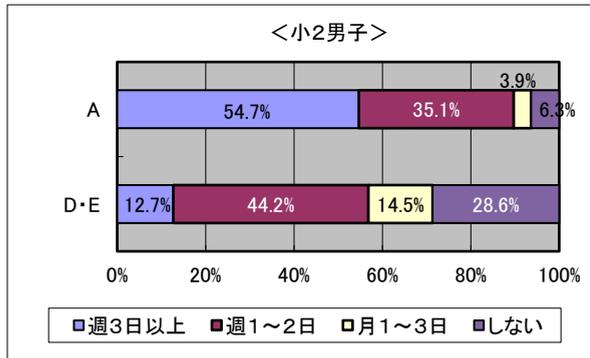


(7)体カテストの結果とクロス集計

① 1週間の運動やスポーツの実施状況と体カテストの結果

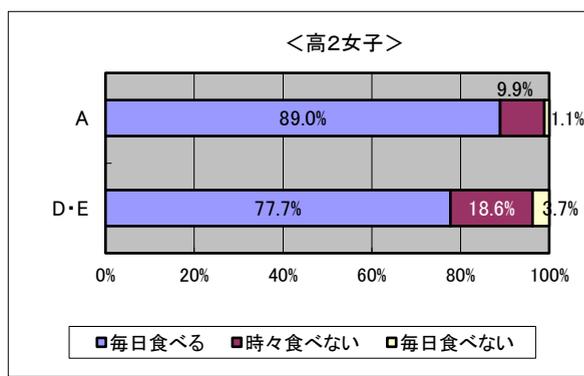
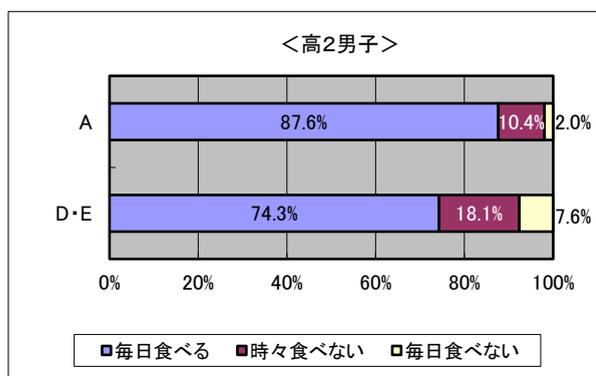
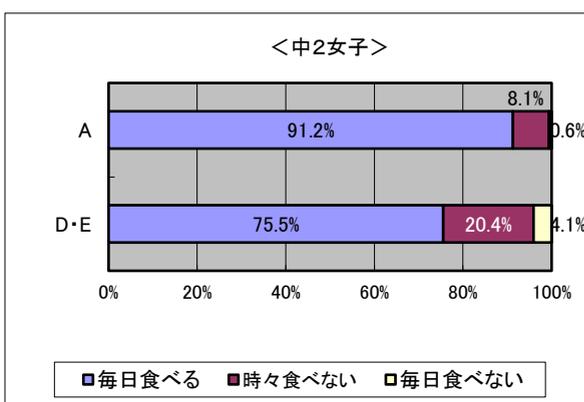
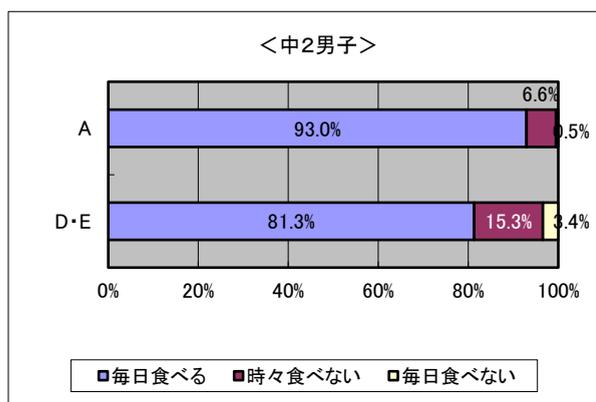
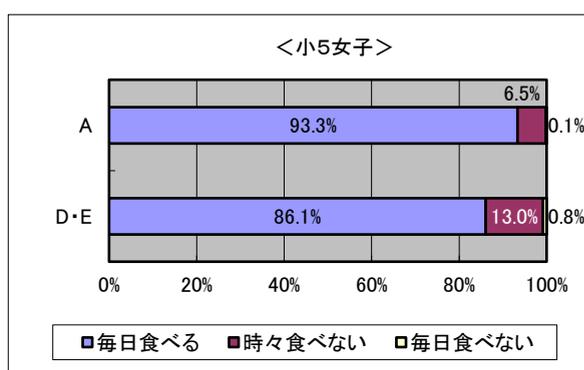
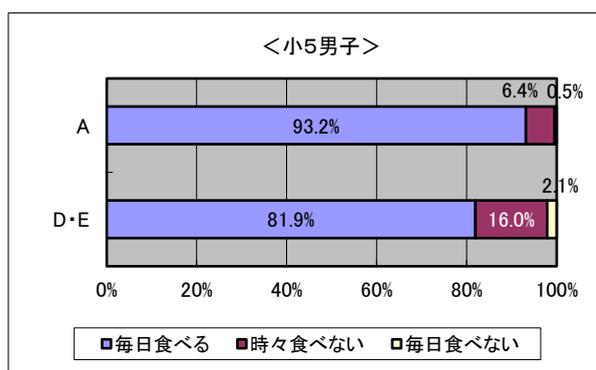
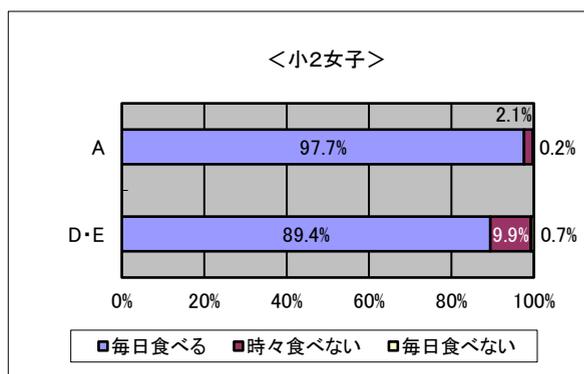
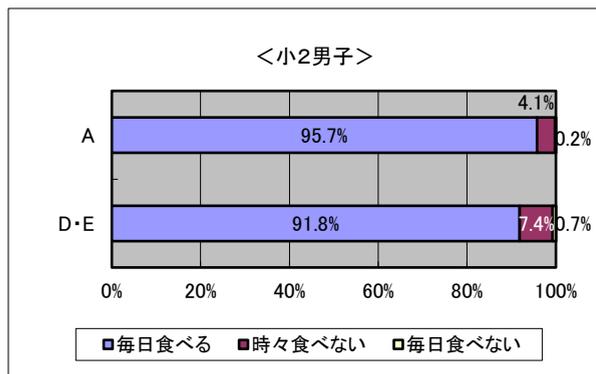
体カテストの総合評価A、D・Eと「運動やスポーツをどのくらいしていますか(学校の体育の授業を除く)」のアンケートをクロス集計した結果について示したものです。



全体的に、総合評価Aには、1週間に3日以上運動する児童生徒が半数以上を占める。

② 朝食の摂取状況と体カテストの結果

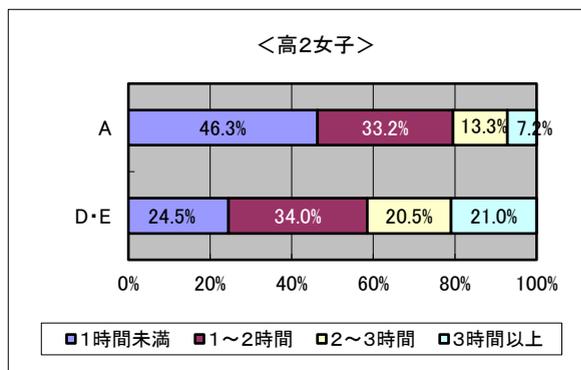
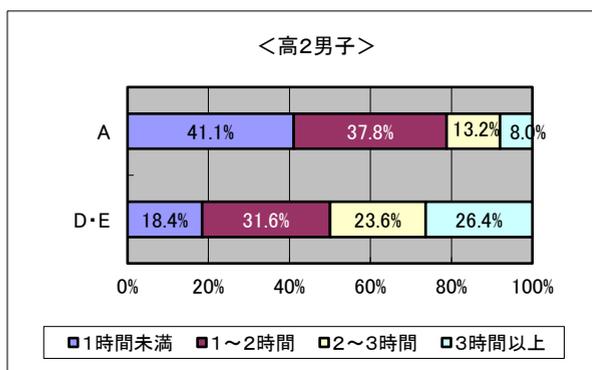
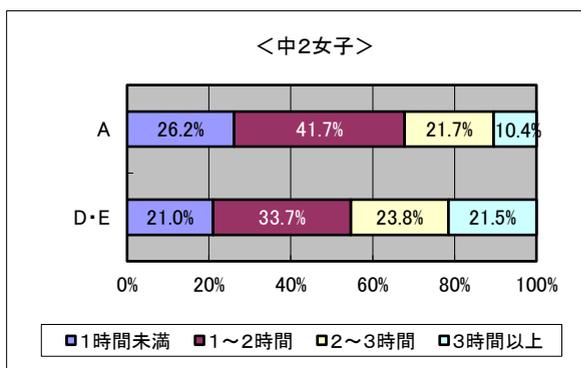
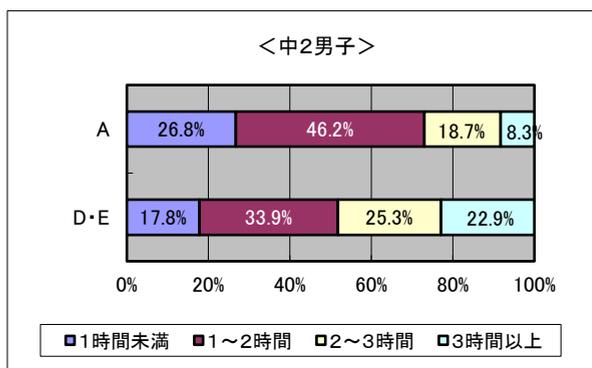
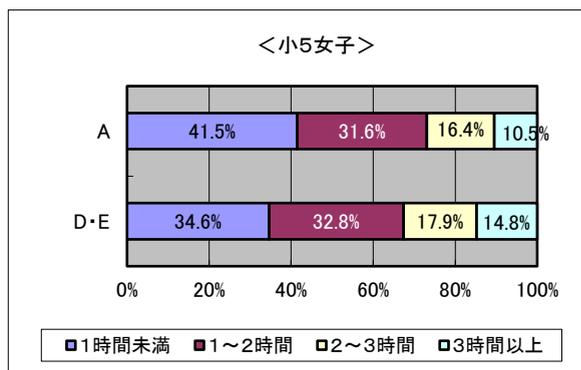
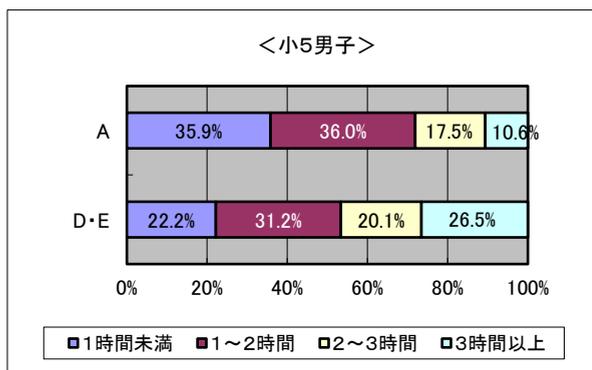
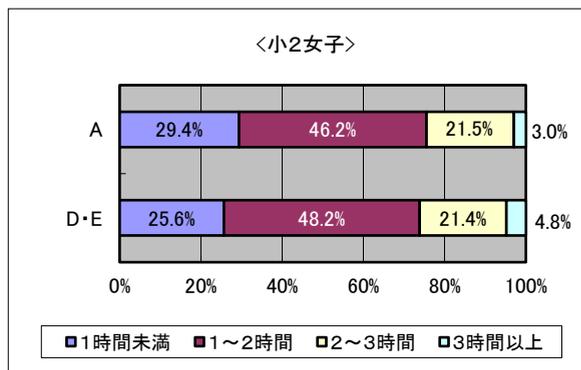
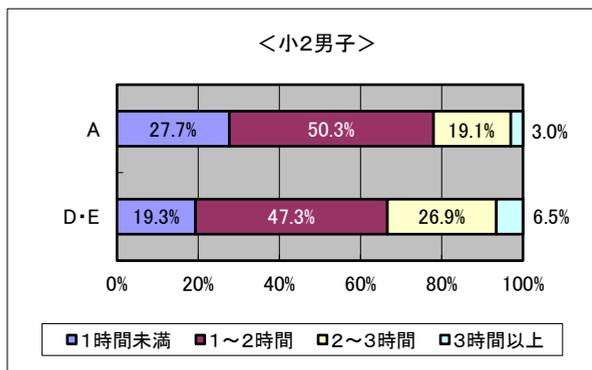
体カテストの総合評価A、D・Eと「朝食は食べますか」のアンケートをクロス集計した結果について示したものです。



平成27年度の調査と比較すると、総合評価Aの全ての男子は朝食を食べる児童生徒がわずかに増えてきている。しかし、総合評価D・Eの全ての男女では毎日朝食を食べない児童・生徒がわずかであるが増えている。

③ 1日のテレビ(ゲームを含む)の視聴時間と体カテストの結果

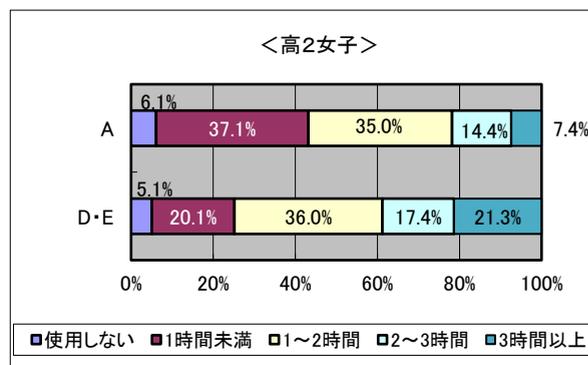
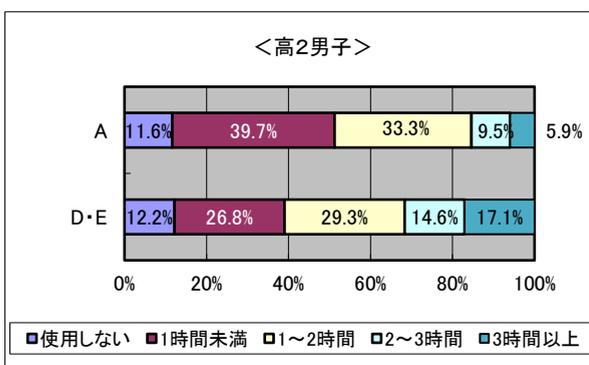
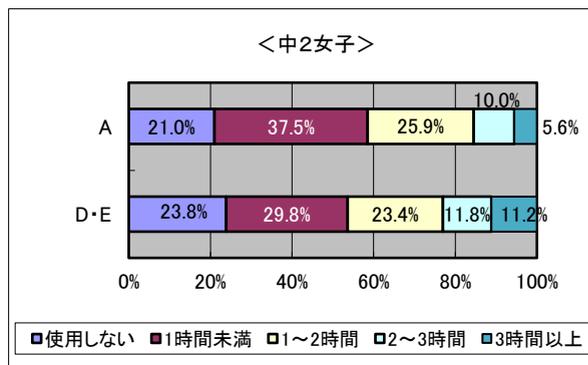
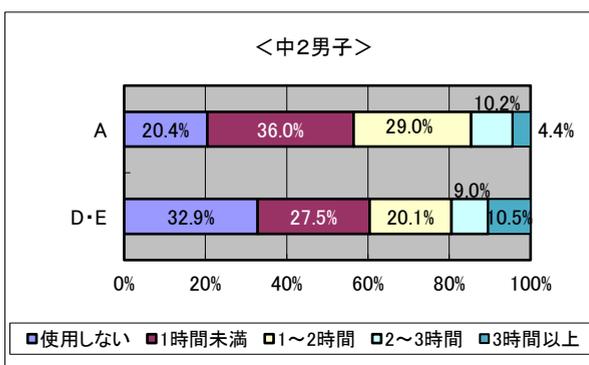
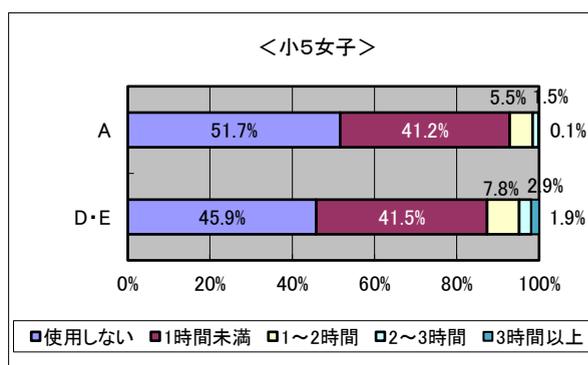
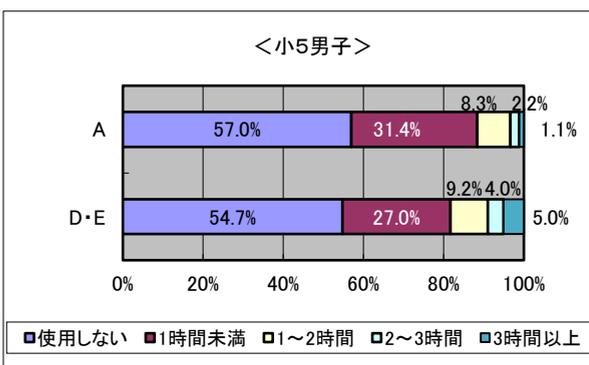
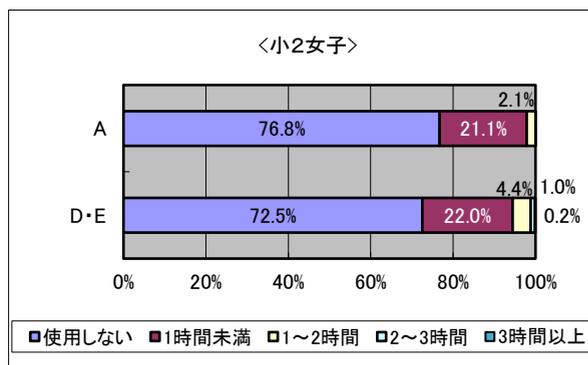
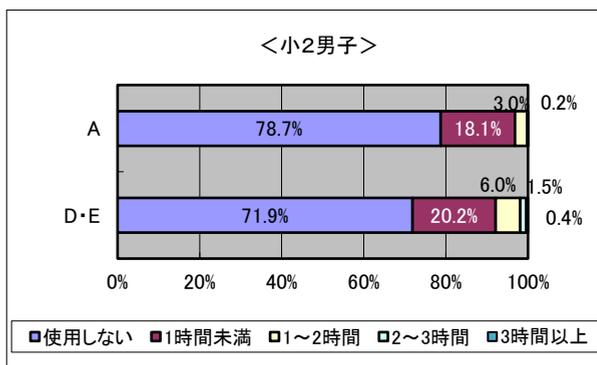
体カテストの総合評価A、D・Eと「一日にどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、テレビゲームをしますか」のアンケートをクロス集計した結果について示したものです。



テレビ等の視聴率が高い程、総合評価D・Eが多い。(昨年の結果と同じ)それぞれの学年における総合評価AとD・Eの視聴率と比率(割合)の差が、年齢が上がるにつれ大きく開いている。

④ スマートフォンの使用時間と体カテストの結果

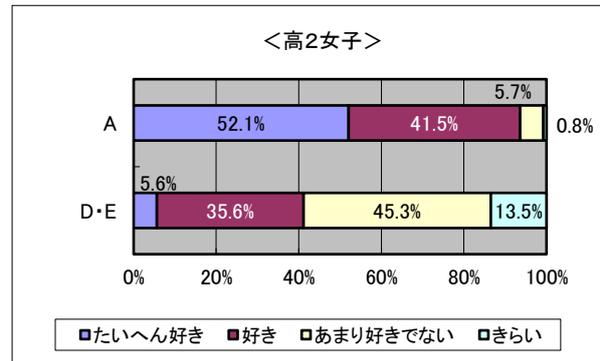
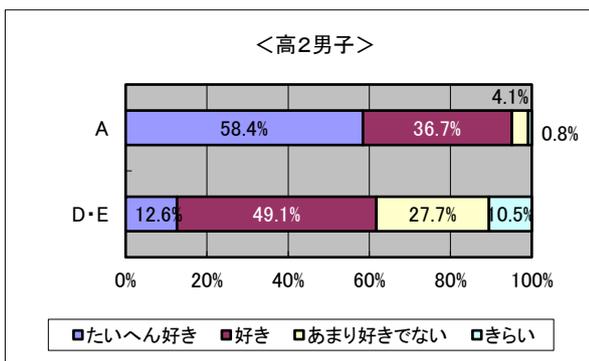
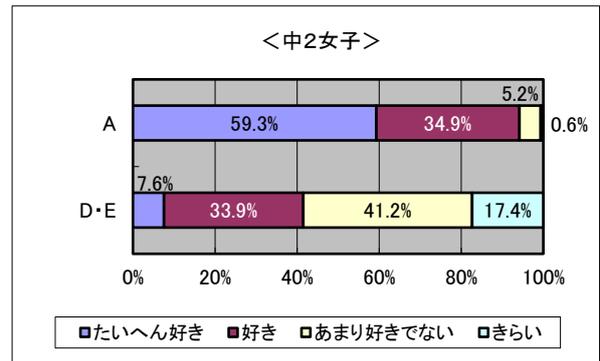
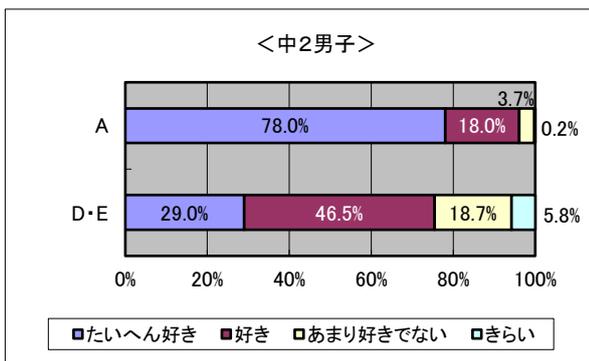
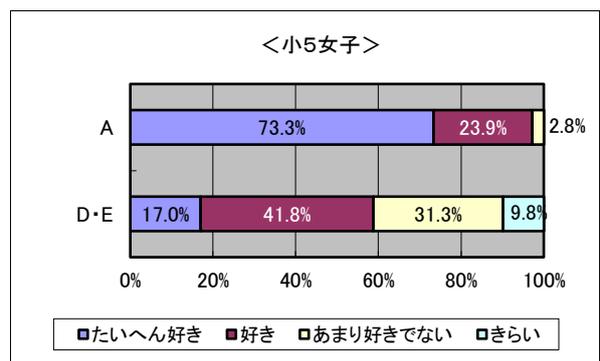
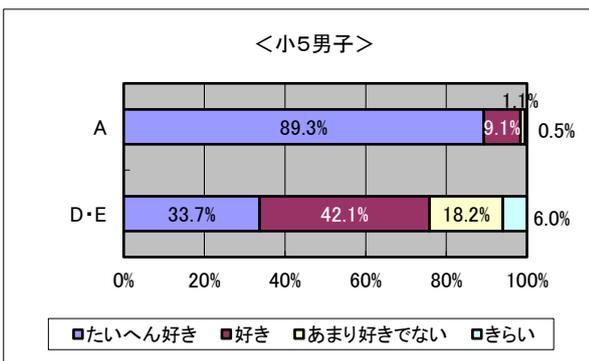
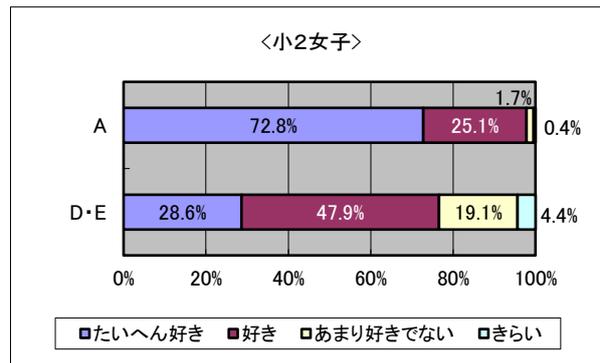
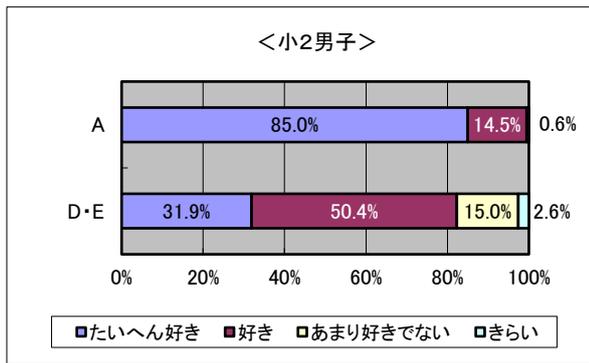
体カテストの総合評価のA、D・Eと「一日にどれくらいの時間、スマホ等の携帯を使用しますか(ゲームをする時間は除く)」のアンケートをクロス集計した結果について示したものです。



全体的には、総合評価AよりD・Eの方が、スマートフォンの使用時間が多い。

⑤ 体育の授業の愛好度と体力テストの結果

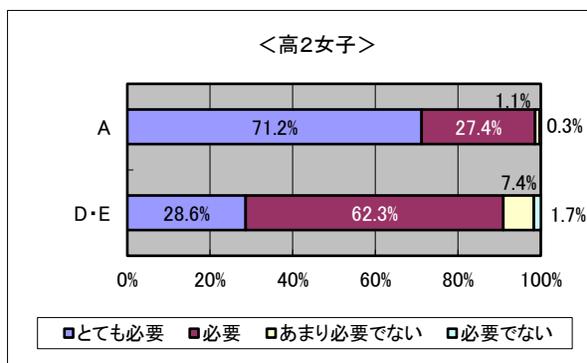
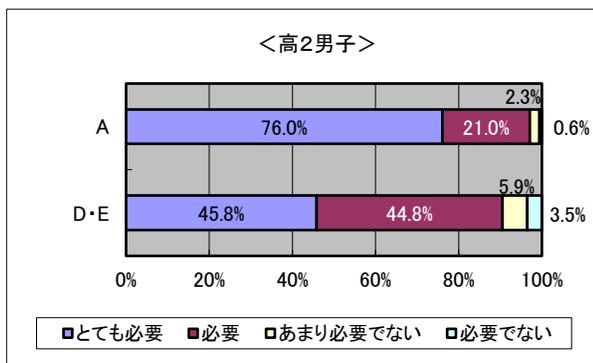
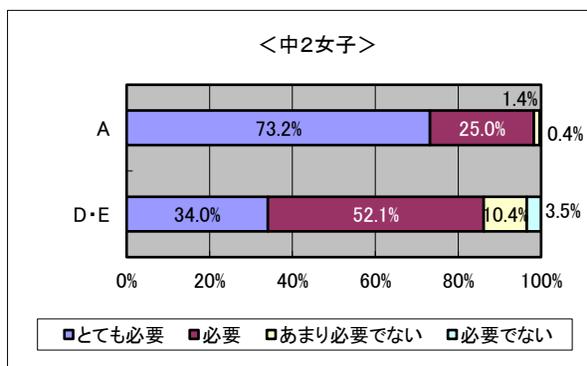
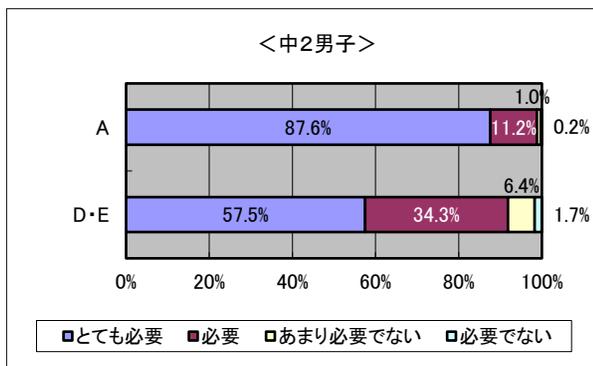
体力テストの総合評価のA、D・Eと「体育の授業は好きですか」のアンケートをクロス集計した結果について示したものです。



総合評価Aでは、運動が「たいへん好き」「好き」と答えた割合は、全ての学年で9割を超えている。総合評価D・Eでは学年が上がるにしたがって、「あまり好きではない」「きらい」と答えた割合が上昇している。特に女子においては、中2・高2の学年で5割を超えている。

⑥ 体力の必要性と体カテストの結果

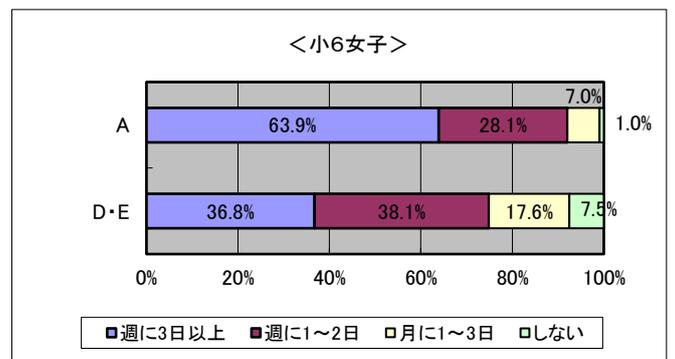
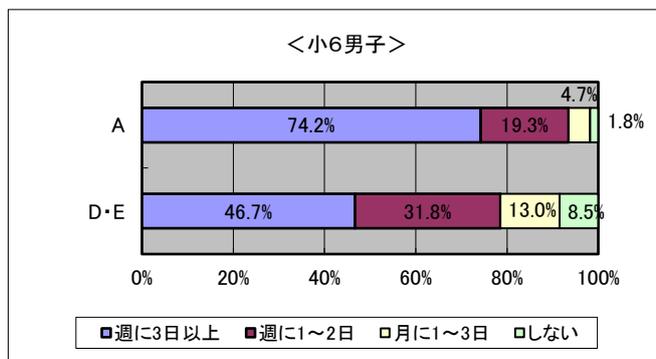
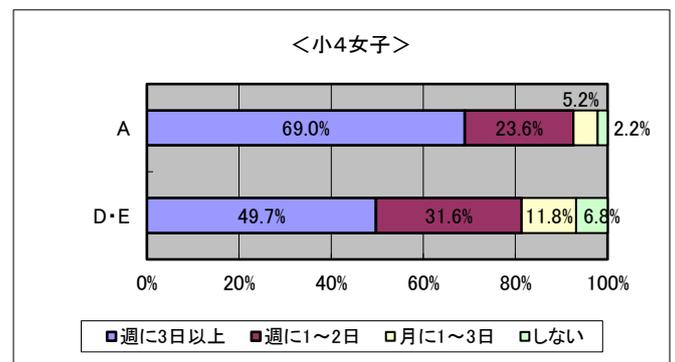
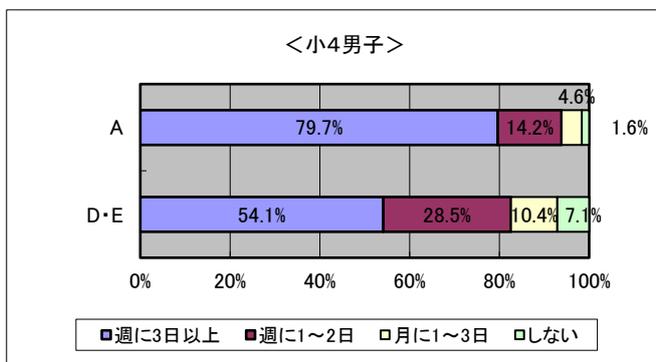
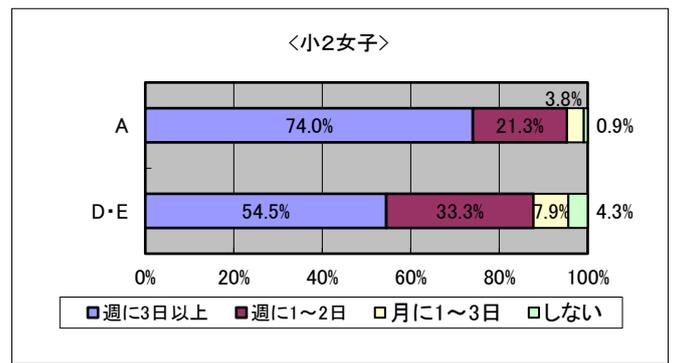
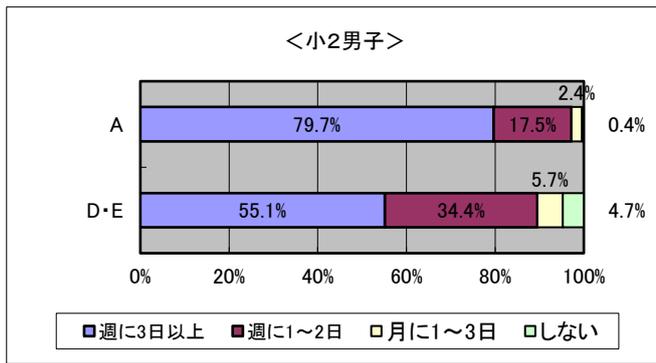
体カテストの総合評価のA、D・Eと「体力は必要だと思いますか」のアンケートをクロス集計した結果について示したものです。



総合評価Aの生徒においては、100%近くが体力の必要性を感じており、そのうち約8割の生徒が「とても必要」と感じている。なお、総合評価D・Eの生徒も約9割は同じように体力の必要性を感じている。

⑦ 外遊びの頻度と体カテストの結果

体カテストの総合評価のA、D・Eと「外遊びをどのくらいしていますか」のアンケートをクロス集計した結果について示したものです。



どの学年においても、「週に3日以上」外遊びをする児童の割合は、男女ともに総合評価D・Eより総合評価Aの方が高い。「月に1～3日」、または「しない」と答えた児童の割合は、総合評価Aより総合評価D・Eの方が高く、学年が上がるにつれて増加している。